

知っていますか？お薬のこと・治験のこと

「臨床試験（治験）」ってどんなことをするの？①

薬の開発に必要である「臨床試験（治験）」は大きく分けて3つのステップがあり、今回は第1相試験（フェーズI）についてご説明させていただきます。

【第1相試験（フェーズI）】

- ◎ 少数の健康な方を対象にして「くすりの候補」の作用を調べます
- ◎ 少しづつ投与量を増やしながら、人に対するくすりの安全性確認を行います
- ◎ 体内でのくすりの動き「吸収→分布→代謝→排泄」がどのように行われるか調べます

第1相試験（フェーズI）は基本的に入院の試験となり、短期間（2泊3日～）・中期間（2週間程度）・長期間（4週間程度）など様々なケースがあります。

一般的には健康な成人男性を対象とした試験が多く実施されていますが、最近では女性や高齢者の方を対象とした試験も増えてきています。臨床試験を行う為には多くの「協力者（ボランティア）」が必要となります。



↑臨床薬理センター



次回・・・「臨床試験（治験）」ってどんなことをするの？②

外来診療スケジュール

H26年12月現在

診療科	時間帯	専門	月	火	水	木	金	土
整形外科	午前		林	林		入江	小山	輪番
		山口浩司	山口浩司	西（リハ診）				
	午後	山口浩司			佐藤	小山		
		ひざ専門			林（予約制）			
		関節 スポーツ					山口浩司 (予約制)	
		リハビリ診察		増田				
内科	午前	一般	西村（予約制）	籠原（予約制）	籠原（予約制）	河野	西村（予約制）	輪番
		河野	山口勉	山口勉	植田	山口勉		
		糖尿病 代謝		籠原（予約制）	籠原（予約制）		籠原（予約制）	
		神経内科				植田		
		消化器	増田	山口勉	山口勉	増田	山口勉	
		呼吸器	河野			河野		
	午後	循環器		上村				熊大循環器
		一般	籠原（予約制）	西村（予約制）	西村（予約制）	籠原（予約制）	吉田	
				吉田	河野			
		糖尿病 代謝	籠原（予約制）			籠原（予約制）		
		呼吸器			河野			
泌尿器科	午前		大谷（予約制）		大谷（予約制）		大谷（予約制） ※第1・第3金曜日	大谷（予約制）
	午後			大谷（予約制） ※新規	大谷（予約制） ※新規	大谷（予約制）	大谷（予約制） ※新規	
皮膚科	午前				山下（予約制）			
	午後			山下（予約制）		山下（予約制）		
麻酔科	午前			柳下／辻			柳下	
	午後							

*診療スケジュールが変更になる場合がございます 詳細はお電話などでご確認下さい

にしくまもと病院

今年も強ける！
6階病棟パワー

Vol.78 Winter

2015年
新春号

あけましておめでとうございます！

CONTENTS

- ◆院長より新春のご挨拶
- ◆テレビ放送について
- ◆地域包括ケアの当院の取り組み
- ◆骨粗鬆症マネージャー / QC活動 他

新春のご挨拶

あけましておめでとうございます。みなさまには良い年をお迎えの事と存じます。

昨年は大変お世話になりました、ありがとうございました。

平成26年1月6日に、特定施設（介護サービス付高齢者向け住宅）ホスピタウンハウスがオープンしました。定員は33名で、にしくまもと病院全スタッフの努力と皆様のご協力のお陰で、12月時点には入居者も27名になりました。10月には、がん末期の方が、穏やかな、本人も、ご家族も満足した最期を、住み慣れた居室で迎えられました。介護療養病棟を改造したホスピタウンハウスは、豪華ではありませんが入居者やスタッフの笑顔にあふれた、穏やかない老人ホームになってきました。

4月の診療報酬改定に対する取り組みとして、5月には4階が地域包括ケア病棟、5階が一般急性期病棟になり、9月には3階の回復期リハ病棟1の体制強化加算を取る事が出来ました。10月には整形外科部長の山口浩司医師を中心とした関節外科センターがオープンしました。平成21年7月に、山口医師がにしくまもと病院に赴任して始めた、人工関節置換手術件数が200を超えて、私が平成3年から始めた関節鏡の手術は2900件を超えるました。今年は関節鏡3000件、人工関節300件のお祝いが出来たらいいなと思っています。

日本の景気は良くならず、消費税も上がらず、少子高齢化は進むばかりで、医療・介護の分野は、ますます厳しい状況になりますが、にしくまもと病院は医療・介護・臨床薬理の3本柱を充実させていきます。関節外科手術のできる地域リハビリテーション病院、慢性疾患の高度医療ができるケアミックスの病院、充実した在宅機能のハブセンターを持つ在宅医療連携拠点病院。そして各職種がそれぞれの持ち味を生かして、チーム医療を進化させていくにしくまもと病院の、臨床薬理センター、それぞれ部門、部署そして職員一人一人が質を向上して一流の病院を目指します。



病院長 林 茂

最近の講演会で、東京大学高齢社会総合研究機構の辻哲夫教授が「地域包括ケアとは予防とケアのまちづくり」であると言われたり、日本医師会の横倉義会長が『2025年を見据え、かかりつけ医を中心とした「まちづくり」が必要である、と言われたのを聞き、平成5年に策定した「富合町に、医療（にしくまもと病院）を核にした、医療・福祉・保健の充実した、子供からお年寄りまで健康で住みやすい町を創りたい』という「熊本ホスピタウン構想」が、やっと認められるような時代になって来たと感じました。

今年は「熊本ホスピタウン構想」の実現に向けて、皆さん方と共に、前向きにして、より具体的に進んで行きたいと思いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



当院医師がテレビで放送されます

1月4日朝8：55～TKUテレビ熊本正月番組「スペシャリスト2015～専門職の仕事理論～」で、当院の関節外科センター長（兼整形外科部長）山口浩司医師を取り上げて頂くことになりました。ぜひご覧ください。

地域包括ケア 当院の取組み

厚生労働省は2025年（平成37年）を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続ける事ができるよう地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進しています。

にしくまもと病院も下益城郡医師会の在宅医療連携会議北部地区拠点病院として連携会議を主催したり、地域の健康増進に関する取組や予防活動に関するさまざまな活動を行っております。

今回この秋行った活動の一部をご紹介します。



「在宅医療連携会議」



①第18回ホスピタウン祭
(10月11日)

外来にて無料の健康測定や園児による太鼓演奏、松野明美様講演会、お楽しみ抽選会等を行いました。患者様や地域の皆様約300名にご来場頂きました。



②H26 新幹線フェスタ
(10月26日)

JR熊本総合車両所にて開催。当院は救護班での看護師派遣とステージでにしくまん健康体操を行いました。祭りの来場者は8000人を超えていました。



③辛子蓮根づくり教室
(11月21日)

富合婦人会の方が講師となって伝統食の作り方や人生の諸先輩の知恵、地域との交流の意義など、14名の病院新入たちが学びました。



④南区いきいきフェスタ
(11月23日)

南区役所主催の健康エリアにて、血管年齢などの健康測定と、ステージでにしくまん健康体操を行いました。当院ブースには200名以上の方にお越し頂きました。



⑤グランドゴルフ大会
(11月26日)

富合町グランドゴルフ協会と大会を実施して早22年。今年で29回となりました。約200名の皆さんと10名の職員と一緒にプレイしました。



⑥介護食調理教室
(12月13日)

熊本地域リハ広域支援センター主催で、当院管理栄養士と言語聴覚士が講師となり、富合婦人会や民生委員15名の方に介護食の作り方と食べせ方などの講義を行いました。



⑦にしくまカフェ
(12月17日)

当院地域連携室主催で開催。アンケート結果の報告や在宅医療連携拠点事業についての話他17施設約35名様の自己紹介など顔の見える連携交流会となりました。



⑧第20回糖尿病健康教室
(12月20日)

糖尿病食の弁当を食しながら糖尿病専門医や管理栄養士等の各専門職により、分かりやすく糖尿病の予防とケアについてお知らせしました。

TOPIC

骨粗鬆症マネージャー認定 試験に合格しました

当院には整形外科部長をチームリーダーとして、看護師や薬剤師など各職種によって構成されている骨粗鬆症チームがあります。10月、骨粗鬆症学会認定の骨粗鬆症マネージャー試験に6名合格しました。今後も患者様の骨折予防の為に活動して参ります。



TOPIC

QCサークル熊本大会において 審査員賞を受賞しました

様々な職種で構成された3階病棟スタッフ（かたづけなん隊サークル）が、11月に行われた品質管理の大会で、「ベッド周囲の整理整頓」に関しての発表を行い、審査員賞を受賞しました。

